

2025年 11月 10日

特定非営利活動法人 パンキャンジャパン北海道支部

プレスリリース

パープルリボン啓発活動 すい臓がん患者と家族に希望のひかりを 北海道 横浜 大阪 沖縄同時ライトアップ 第5回 合同膵がん教室 患者・家族へ希望の光を (大阪国際がんセンター×パンキャンジャパン北海道支部合同)

2025 年 11 月 20 日(木)の「世界膵がんデー」にあわせ、特定非営利活動法人パンキャンジャパン北海道支部(本部:東京 理事長 眞島喜幸)は、全国 4 都市(札幌・大阪・沖縄・横浜)で、膵がん啓発「パープルリボン ライトアップイベント**「第 5 回 膵がん患者に希望の光を**」 を開催します。

札幌テレビ塔、大阪城・太陽の塔、琉球新報社、横浜マリンタワーが一斉にパープルにライトアップされ、膵がん患者さんやご家族へ希望の光を届けます。

また、11月22日(土)には、大阪国際がんセンターと北海道支部の共催で「第5回合同膵がん教室 ~患者・家族へ希望の光を~」をハイブリッド形式(会場・オンライン)で開催します。「膵がん治療について」、「膵がんの早期発見に向けての各施設の取り組み」、「持続可能な膵がん教室の発展に向けて」について膵臓がんの専門医がわかりやすく解説いただきます。膵がんは近年、胃がんを抜き、がん死亡原因の第3位となり、依然として早期発見が難しいがんの一つです。パンキャンジャパンは、全国の支部と連携し、膵がんの早期発見と生存率向上を目指して啓発活動を続けています。

今年も11月22日(土)に「第5回合同膵がん教室~患者・ 家族へ希望の光を~」をハイブリッド(会場とオンライン)で開催いた

正力厚生会助成事業/令和6年度「キリン・地域の5から応援事業」制作指導 子守 康範(アンテリジャン) 映像期作 権引 東平

します。また、11月20日(木)は、世界膵がんデーです。全国4都市札幌(テレビ塔)、大阪(太陽の

塔・大阪城)、沖縄(琉球新報社)が同時にライトアップされ、全国の患者さんやご家族に希望のひかり届けいたします。

つきましては、本イベントの趣旨にご理解をいただき、多くの方に参加していただけるよう、事前の案内告知、当日の取材などをお願いいたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご高配のほどよろしくお願いいたします。

■ 開催概要 ■

催名	パープルリボン啓発活動 第5回合同膵がん教室~患者・家族に希望の光を~
日 時	2025年11月22日(土) 13時30分~15時
	【オープニング】
	13:15-開場 膵がん教室テーマミュージック 饗場公三 「希望の光」
	13:20-応援メッセージ
	13:25-開会挨拶 大阪国際がんセンター総長 松浦 成昭
	開会のご挨拶 大阪国際がんセンター 総長 松浦 成昭
	13:35 基調講演: 膵がん診療について
	講師 重川 稔
	(大阪国際がんセンター 膵がんセンター副センター長/内科部門長)
	13:45 膵がん早期発見に向けての各施設の取り組み
	モデレーター:中村 透 (北斗病院 消化器センター部長)
	講演 1. 尾道方式の取り組み 花田 敬士 (JA 尾道総合病院 副院長/内視鏡センター長)
	講演 2. 大阪国際がんセンターの取り組み
	重川 稔 (膵がんセンター副センター長/内科部門長)
	講演 3. 手稲渓仁会病院の取り組み 金 俊文 (消化器内科 主任部長)
	講演 4. 北斗病院の取り組み 河瀬 智哉 (消化器内科 副部長)
	14:17 ブレイク and リフレッシュタイム 講師:加藤 祐司 (大阪国際がんセンター 理学療法士)
	14:27 持続可能な膵がん教室の発展に向けて
	一般社団法人 膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク(JAMP-PBC)の挑戦
	モデレーター 眞島 喜幸(パンキャンジャパン理事長)
	パネラー 古川 正幸(九州がんセンター 消化器肝胆膵内科 医師)
	奥坂 拓志(国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 科長)
	閉会挨拶: 大川 和良 (大阪国際がんセンター 副院長/肝胆膵内科部長)
	15 時 00 終了
	※11月16日(木曜日)北海道(札幌テレビ塔)、大阪(大阪城・太陽の塔)、
	沖縄(琉球新報社)同時ライトアップ
	午後7時札幌テレビ塔、
	日没~22 時 大阪城、日没~23 時太陽の塔 ライトアップ
主催	パンキャンジャパン北海道アフィリエート(支部)、大阪国際がんセンター
共 催	パンジャパン(本部) NPO 法人がんと共に生きる会
後援	大阪府、大阪市、横浜市、北海道、札幌市
対 象	患者·家族、一般参加者、患者会、医療関係者、行政関係者、報道関係者等

お問合せ先 NPO 法人パンキャンジャパン北海道支部

担 当 田辺睦子

携 带 090-2069-2553 /Fax 011-891-4350 E-mail tmukko@gmail.com

13:00 開場オープニングスライド



第5回合同膵がん教室 患者・家族に希望の光を

程 2025年11月22日(土) $13:30\sim15:00$ 時間 А

開催方法 会場参加 + オンライン (YouTube配信)

大阪会場:大阪国際がんセンター大講堂(大阪市中央区大手前3丁目1-69)

札幌会場:かでる2.7 530会議室(札幌市中央区北2条西7丁目)

象となたでもご参加・ご視聴できます。 女

(事前予約が必要です。11月21日までにお申し込みください)

司会:高田 良司(大阪国際がんセンター 肝胆膵内科 副部長)・ 田辺 睦子(パンキャンジャパン北海道支部)

開会挨拶:大阪国際がんセンター 総長 松浦 成昭

基調講演: 膵がん診療について

重川 稔 (大阪国際がんセンター 膵がんセンター 副センター長/内科部門長)

膵がん早期発見に向けての各施設の取り組み

モデレーター:中村 透 (北斗病院 消化器センター 部長)

講演1. 尾道方式の取り組み 花田 敬士 (JA尾道総合病院 副院長/内視鏡センター長)

講演2. 大阪国際がんセンターの取り組み 重川 稔 (膵がんセンター副センター長/内科部門長)

講演3. 手稲渓仁会病院の取り組み 金 俊文(消化器内科 主任部長)

講演4. 北斗病院の取り組み 河瀬 智哉(消化器内科 副部長)

ブレイク and リフレッシュタイム 講師:加藤 祐司 (大阪国際がんセンター 理学療法士)

持続可能な膵がん教室の発展に向けて モデレーター: 眞島 喜幸(パンキャンジャパン理事長)

一般社団法人 膵がん・胆道がん患者支援医療者ネットワーク(JAMP-PBC)の挑戦

パネラー古川 正幸(九州がんセンター消化器 肝胆膵内科 医師)

奥坂 拓志(国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 科長) (https://jamp-pbc.or.jp/)

JAMP-PBCのホームページ:

閉会挨拶: 大川 和良 大阪国際がんセンター 副院長/肝胆膵内科 部長



















金 俊文 河瀬 智哉 古川 正幸 奥坂 拓志

申込み方法 ※必ず事前予約が必要です(11月21日までにお申し込みください) 参加をご希望の方は、右のQRコードから携帯電話の読み取り機能を利用し、アクセスを行いサイト内の 必要事項にご記入ください。

携帯電話をお持ちでない方はメール (tmukko@gmail.com) またはFAX (011-891-4350) で

お名前、メールアドレス(間違いないようご記載ください)、お電話番号、先生への質問等記載いただき送ってください 問合せ先 特定非営利活動法人パンキャンジャパン北海道支部 電話:080-9329-3643(田辺)

大阪府 大阪市 北海道 札幌市 横浜市



QRコード 10 健活10

大阪国際がんセンター NPO法人がんと共に生きる会 NPO法人パンキャンジャパン北海道支部・本部 清音ミュージック